大橋校　出席不良者の補講計画（案）

出席補講に必要な時間数 2019年9月27日現在

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| クラス | 学番 | 名前 | 出席率  補講数 | Java  Script | CAD | Office  資格 | J検 | 日本語 | キャリア  プラン |
| 401AM | 18521 | グェンディンナム | 55.9％  109h | 15h | 18h | 14h | 4 | 30 | 19 |
| 401AM | 18447 | グェン　アン　トゥ | 53％  141h | 23h | 15h | 12h | 7 | 27 | 10 |

補講内容

出席補講に必要な時数に応じて、下記の通りに出席補講を行います。

【PC実習を行う教科】

* CAD

2時間に対して、授業の進捗相当となる内容を実習させる。授業進捗（125ｐ）にたいして、欠席割合（65%）分の補講（p97）を行う。

* Office資格

2時間に対して、授業実習の入力課題（700文字相当）を行う。Officeを使った課題を持って完了とする。

【座学学習（自宅学習を含む）を行う教科】

* JavaScript  
  2時間の欠席あたり、教科書の2ページをレポート用紙に写して提出させる。  
  出席補講の最後にて、定期考査の問題を出題し、80%の取得を持って補講の完了とする。
* J検  
  教科書（J検定活用能力検定試験3級）のテキストを2時間に対して、教科書2ページノートを写し纏めさせる。

課題完成後に、中間考査もしくは定期考査の問題を解き、80%の得点の取得を持って、完了する。

* 日本語

「日本語能力試験N3直前対策ドリル＆模試（文字・語彙・文法）」（教科書）を1テーマ分を2時間として解き提出させる。各界の採点で80%以上の持って補講とする。

* キャリアプラン

SPIの授業用テキストの問題を、1時間に対して２ページの演習をさせ、80%の合格を持って、補講の完了とする。